

9月定例会常任委員会の審査等

予算決算委員会

(補正予算6件)

【委員長】小池智明 【副委員長】小池義治

【委員】委員長、副委員長を除く全議員

総務市民分科会

●新富士駅南口周辺のアーバンデザインに関し、利用者や若い世代の意見を聞く予定は

問 新富士駅南口周辺都市機能形成基本計画策定において、素案作成のための懇話会を開催するとのことですが、この計画については、子供の送迎等で新富士駅を利用している方々から送迎での利便性が低下するのではないかと不安の声が上がっています。実際に利用している方や若い世代の市民が意見を伝えることができる場はあるのですか。

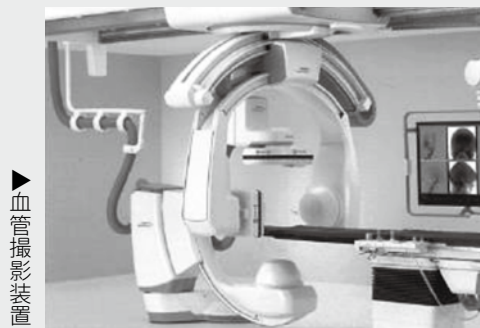
答 市としては、学生等の若者世代をはじめとした幅広い意見を吸い上げて検討材料としていきたいと考えています。懇話会は令和8年9月までの間に5回公開で開催する見込みですので、その際に多くの意見を寄せていただきたいと考えています。また、フィールドワークなどの機会を通じて若者世代の意見を伺っていく予定です。

福祉保健分科会

●計画を前倒して購入する血管撮影装置の採算性は

問 債務負担行為補正として、血管撮影装置更新事業2億1780万円を追加し、現在、中央病院で使用している装置2台のうち、平成26年6月に導入した装置1台が故障によりフル稼働できないため、計画を前倒して購入するとのことですが、投資に対する採算性をどのように見込んでいますか。

答 本年1月から8月までの間にこの血管撮影装置を使って治療した件数は、脳神経外科144件、放射線画像診断科119件、合わせて263件で、約1億6600万円の収入を得ています。人件費や消耗品などの経費を差し引いた治療1件当たりの収益は約20万円であり、1年間で約6000万円の収益が見込めるため、数年で採算が取れるものと考えています。



▶血管撮影装置

産業教育分科会

●浸水被害等の災害を防ぐため、早急な対応を

問 農業用水・排水施設管理事業費を193万円増額し、三新田排水機場真空ポンプの修繕を行うとのことですが、どのような経緯からですか。

答 地元の農業従事者から報告を受けて確認したところ、真空ポンプに経年劣化による不具合が生じていることが判明したため、緊急性が高いと判断し、今回計上したものです。

要望 近年は集中豪雨が多発しており、浸水被害などの災害を防ぐためにも排水施設は重要と考えるため、今後も早急に対応できる方法を検討してください。



▲三新田排水機場

建設消防分科会

●契約後の電気料や労務単価の高騰への対応は

問 クリーンセンターききょう運営管理事業費を1012万円増額し、電気料や労務単価等の高騰に対応するとのことですが、包括的民間委託を行っている事業者との契約はどのようになっているのですか。

答 電気料や労務単価等は社会経済情勢により変動するため、想定が困難なことから、委託事業者との契約において、契約期間中に運営費が契約金額のプラス・マイナス5%を超過した分については、契約金額を変更できると定めており、今回はこの規定を適用し、増額補正するものです。

総務市民委員会

(条例1件、陳情1件)

【委員長】井出晴美 【副委員長】佐藤菊乃

【委員】川窪吉男、遠藤盛正、下田良秀、伊東美加、小池義治、新家大輔

当委員会に付託となった議案1件及び陳情1件については、当局の説明を受け、原案どおり可決しました。

建設消防委員会

(条例3件)

【委員長】佐野智昭 【副委員長】石川浩司

【委員】小池智明、鈴木幸司、山下いづみ、笠井 浩、市川真未、萩野基行

●標準下水道条例の改正に対する他自治体の対応は

問 富士市中野台下水処理施設条例の一部を改正する条例制定については、国土交通省が示す標準下水道条例の改正に合わせて、災害その他非常の場合において、他の市町村長の指定を受けた指定工事店が排水設備等の復旧工事を行うことができるよう改正するものとのことですが、

県内他自治体の条例改正の状況を把握していますか。また、この改正内容は全国の指定工事店に及びますか。

答 県内の主要な自治体に確認したところ、ほぼ全ての自治体が標準下水道条例の改正に対応するとのことでした。また、本条例改正により、県内外にかかわらず全国の指定工事店による工事が可能になります。

陳情

砂山公園プールの存続に関する陳情

◇総務市民委員会にて審査◇

砂山公園プール(通称「富士マリンプール」)は夏場限定の施設だが、多くの子供たちにとって夏休みに水遊びができる貴重な施設であるとともに、様々な世代の利用者と交流ができることから、心身の健康増進に大きく寄与できる施設である。また、子供から大人まで多くの方が楽しむことができ、多くの市民が幸せを享受できる施設である。富士市民の憩いの場であり続けた富士マリンプールを、今後も末永く市民が利用できるよう、令和8年度以降も維持管理に必要な予算を計上し、存続させていくことを求める。

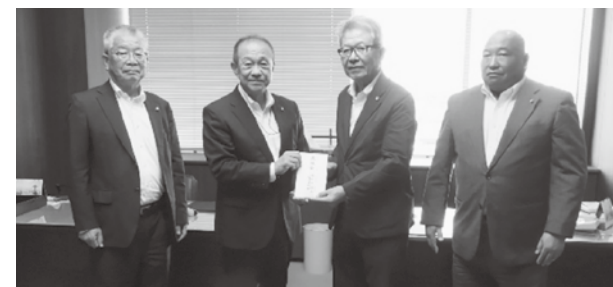
【審査結果】

現在、無作為抽出した市民2000人を対象に、富士マリンプールに関する市民意識調査を実施しているので、調査結果を踏まえ、少子化対策などの重要施策との整合性等も考慮しながら、来年4月までには施設の在り方についての方針を決定できるよう取り組んでいくとの当局説明に対し、富士マリンプールの在り方についての方針は、市民意識調査の結果に加え、陳情者をはじめとした地元住民の意向等も考慮した上で検討していくことを要望し、当局説明を了承することに決しました。

復興支援のため牧之原市へ義援金を贈呈

9月5日に発生した竜巻による災害からの復興支援のため、富士市議会から牧之原市へ32万円の義援金を贈呈しました。当日は、富士市議会の笠井浩議長から牧之原市議会の村田博英議長へ、義援金を直接手渡ししています。

義援金は、災害復興にかかる牧之原市の施策に活用されます。



▲笠井議長から村田議長に義援金を贈呈する様子

特集

9月定例会

常任委員会の審査等

一般質問一覧

特別委員会の中間報告等

議会広報委員のページ